

環境に関する取り組み

取り組みの報告



Innovation to the Green Tomorrow

人にやさしく 社会にやさしく 地球にやさしい 環境活動を推進

●環境方針

ISO14001 環境方針

■基本理念

トータルエンジニアリングを強化したモノづくりで、社会と地球環境に貢献

■基本方針

- 環境保全推進と経済活動の両立を実現する新技術を通じ、地球環境問題の解決と社会への貢献
- 環境の保全を推進するため、新たなモビリティに応じた賢いモノづくりと、自主的な計画に基づく継続的な改善を遂行
 - リアルとバーチャルの融合を図る進化したデジタル技術を浸透させ、環境により良いモノづくりに貢献
 - 工場排出 CO₂ゼロに向けた取り組み推進
 - 廃棄物の削減、適正処理、リサイクルを推進
- 環境保全に関わるステークホルダーとの信頼関係の構築
 - 法令の順守と環境災害の未然防止
 - お客様・仕入先様との密接な連携
 - 地域社会、地域環境への貢献
- 環境方針を周知徹底、環境保全に責任を持った行動の実践を推進

2021年4月1日改訂

大豊精機株式会社

代表取締役社長

真野 泰一

— 今後の環境活動のキーワード —

環境に関わる4つの視点から事業活動と製品のライフサイクル全体を通じた活動を推進しています。



●環境に関する中期的な取り組み

コミットメントを実現するため、2021-2025年の5カ年を対象とした、「環境取り組みプラン」を策定しました。

取り組み項目			5カ年の取り組み	
低炭素社会の構築に向けた取り組み	製品 CO ₂ 削減	自動車の燃費向上に寄与する製品開発の推進	製品	環境配慮製品の拡販による、環境貢献の拡大
	工場 CO ₂ 削減	生産活動における省エネ活動の徹底と温室効果ガス排出量の低減 物流活動における輸送効率の追求とCO ₂ 排出量の低減		新設する生産ライン導入時にエネルギー効率を評価するしくみの導入など
循環型社会の構築に向けた取り組み	循環型社会の構築	生産における排出物の低減と資源の有効利用 梱包資材の使用量低減と資源の有効利用	生産	排水や廃液類を低減する処理技術の導入など
環境保全と自然共生社会の構築	自然共生社会づくり(生物多様性の保全)	地域とつなぐ、自然保全活動 未来へつなぐ、教育貢献の強化 バイオ緑化、森林保全活動		会社の周辺地域を調査し、動植物、水などの自然資源保護の推進
環境経営	マネジメント	仕入先と連携した環境活動の推進 環境教育活動の充実と推進 コミュニケーション活動の充実	—	活動範囲のグローバル化